



田園調布学園大学学術機関リポジトリ 設立までのあれこれと今後の課題

平成27年2月20日 機関リポジトリ初任者研修
設立事例1

田園調布学園大学図書館 高野沙弥



田園調布学園大学

概要

学校法人 調布学園 田園調布学園大学

学部構成: 2学部(人間福祉学部・子ども未来学部) 3学科

学生数: 1,239名(平成26年5月現在)

専任教職員数: 教員 51名 職員 26名



沿革

1926年 東京・田園調布に調布女学校(現・田園調布学園 高等部・中等部)調布幼稚園設立

1967年 神奈川県川崎市の現在地に調布学園女子短期大学を設立

2002年 田園調布学園大学開学、人間福祉学部開設
調布学園短期大学を田園調布学園大学短期大学部に名称変更

2008年 田園調布学園大学短期大学部廃止

2015年 田園調布学園大学大学院 人間学研究科開学予定



田園調布学園大学図書館

概要

建物: 1993年9月竣工 鉄筋コンクリート 地下1階地上2階
(延床面積: 2,135m²、収容可能冊数21.6万冊)

蔵書: 図書101,251冊
雑誌21,000冊(購読タイトル346)
視聴覚資料5,600点



職員: 専任 1名
業務委託スタッフ 2.5名(フルタイム換算)



田園調布学園大学学術機関リポジトリ

平成25年4月開設

総コンテンツ数525件(全て全文公開)

昭和43(1968)年発行の調布学園女子短期大学紀要第1号より全紀要論文を掲載

田園調布学園大学 学術機関リポジトリ



新着情報
最新 5件

パブリックスペース

- 総合的な「表現」への取り組みⅠ：
保育者養成校における 04/08 17:08
- ＜研究ノート＞総合的な表現への取
組みⅡ：児童学生 04/05 23:34
- ＜研究ノート＞介護福祉教育における
「医療的ケア」の教育 04/05 23:15
- ＜研究ノート＞これからの、地域社会に
果たす社会福祉法人 04/05 23:03
- ＜研究論文＞2歳児保育室「あそびば
りまごあ」における 04/05 22:49

カウンタ
since 2013.4.1 9 3 2 8 0

メニュー

- 利用案内
- 田園調布学園大学学術機関リポジトリとは
- 運用内規
- 著作権Q&A

トップページ

DCU-repo

トップ ランキング

検索

全文検索 キーワード検索

language

日本語

インデックスツリー

- 田園調布学園大学紀要
- 人間福祉研究
- 人間文化研究
- 調布日本文化
- 調布学園短期大学紀要
- 調布学園女子短期大学紀要

アイテムリスト

1 - 3 of 3 items

人間文化研究 ▶ 第4号(2005, 平成17)

チェックしたアイテムをExport 実行

表示順 ID(昇順) 表示数 20

- ☐ Extensive reading: ten years and counting
- 印藤 京子, 川口エレン, 松村 純, 人間文化研究 (4), 1-26 (2005)
- ☐ Media education in the Japanese university EFL classroom: a task-based approach
- Ree Scott A., 人間文化研究 (4), 27-45 (2005)
- ☐ 表記から見た同系統本文の変遷—「熊野の本地」の場合
- 染谷 裕子, 人間文化研究 (4), 56-48 (2005)

ご利用上の注意

本リポジトリコンテンツの著作権は執筆者が有します。
コンテンツの利用は著作権法に規定されている私的使用や引用の範囲内で行ってください。

お知らせ

2014/04/05 -- 紀要最新号を公開しました。
平成25年度発行の田園調布学園大学
紀要第8号(最新号)を公開しました。

2013/05/31 -- 紀要第7号を公開しました。
平成24年度発行の田園調布学園大学
紀要第7号(最新号)を公開しました。

2013/04/01 -- 一般公開を開始しました。
田園調布学園大学学術機関リポジトリを
公開しました。本日より、学外からの
アクセスも可能です。

2013/03/27 -- コンテンツ登録しました。
調布学園女子短期大学紀要第1号(昭和43)
から田園調布学園大学紀要第6号(平成23)
まで全ての掲載論文を閲覧できます。

リンク

田園調布学園大学
田園調布学園大学図書館

検索

お問い合わせ

田園調布学園大学図書館 機関リポジトリ担当
〒215-8542
神奈川県川崎市麻生区東百合丘3-4-1
電話: 044-966-3443
FAX: 044-966-3512



発表の要点

1. 本学と図書館環境の概要
2. リポジトリ導入の経緯
3. 導入・構築段階における課題
 - ・学内合意形成段階 ～納得して、理解してもらうために～
 - ・構築における課題 ～マンパワーの壁を越えて～
4. 運用段階における課題
 - ・コンテンツ収集 ～何のために、何が必要か～
 - ・安定的な提供に向けての管理体制
5. まとめ 小規模大学へのエール



2. 導入の経緯(スケジュール)

平成23(2011) 11月 検討開始

目的:「学術研究活動の発展・研究者を中心とした学術コミュニケーションの
活性化への寄与、および大学が果たす社会的責任の遂行」

検討部署:紀要発行を担当する委員会

➡ 24年4月の公開を目指すも、学内合意得られず

平成24(2012) 12月 学内合意形成

平成25(2013) 1月 コンテンツ登録開始、運用指針の準備

1月25日 学内試験公開開始

4月 本公開開始

平成26年4月末現在、登録数525件(全て紀要論文)



3. 導入・構築段階における課題

平成23(2011) 11月 検討開始 委員会内の合意形成 ⇒ 学内全体の合意形成失敗

平成24(2012) 12月 学内合意形成

1度目の合意形成 失敗の原因

インターネットに対する不信感

・・・剽窃等の悪意ある利用

インターネット公開に対する不安

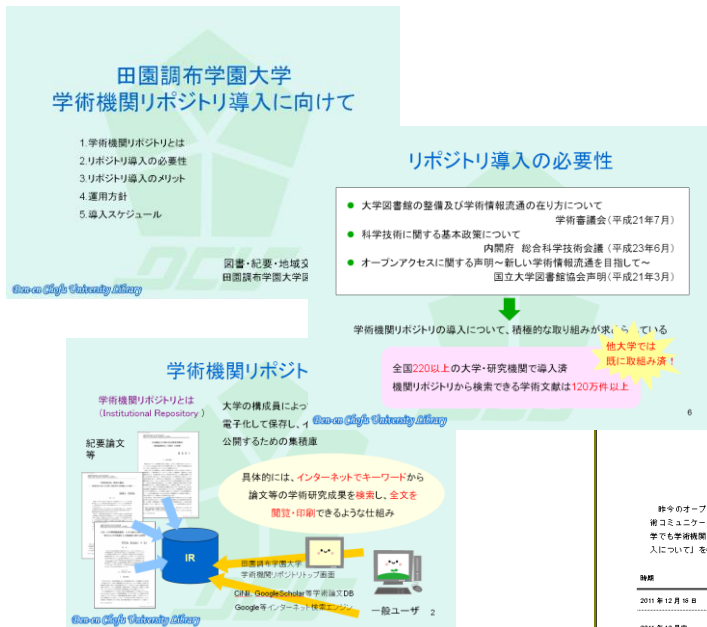
・・・予期せぬ批判、誹謗・中傷

公開しても、良いことがないのではないか？

委員会レベルの合意から、
学内全体合意まで約1年



3. 導入・構築段階における課題 説得の過程



さまざまなタイプの資料を準備
理解と協力を得るために
説明を実施



学術機関リポジトリの導入について

平成20年12月16日
田園調布学園大学図書館 内野 節子

● 学術機関リポジトリとは
学術機関リポジトリ (Institutional Repository: IR) とは、機関構成員 (大学構成員、教員、職員、学生) が執筆・作成した学術論文等の学術・教育・研究成果をオープンアクセスによる一歩である、オープンアクセス (Open Access: OA) とは、インターネットを通じて無料で公開することにより、世界中の人々が利用でき、これを必要とするようにすることである。

具体的には、インターネット上で公開し、機関構成員が作成した論文に収録された学術論文・教育論文等の学術・教育・研究成果を、インターネットを通じて無料で公開することにより、世界中の人々が利用でき、これを必要とするようにすることである。

● 学術機関リポジトリの導入について
オープンアクセスの手段としていくつかの手段がある。すなわち、
1) 機関構成員の学術論文を公開する。
2) 機関構成員の学術論文を公開し、機関構成員が作成した論文に収録された学術論文・教育論文等の学術・教育・研究成果を、インターネットを通じて無料で公開することにより、世界中の人々が利用でき、これを必要とするようにすることである。

田園調布学園大学学術機関リポジトリ (仮称) 導入について

● 学術機関リポジトリとは
インターネットを通じて、誰もが無料で、
記録・学術論文などの学術・教育・研究成果を、
かつ、全文を閲覧・ダウンロードできるシステム

● 導入によるメリット
学術機関リポジトリの導入により、学術・教育・研究成果を、
かつ、全文を閲覧・ダウンロードできるシステム

学術機関リポジトリ

昨今のオープンアクセス推進の高まりを受け、学術機関リポジトリの導入について、積極的な取り組みが求められている

● 学術機関リポジトリの導入について、積極的な取り組みが求められている

DCUのShow Window

DCUのShow Windowは、学術機関リポジトリの導入について、積極的な取り組みが求められている

● 学術機関リポジトリの導入について、積極的な取り組みが求められている

学術機関リポジトリの導入について、積極的な取り組みが求められている

● 学術機関リポジトリの導入について、積極的な取り組みが求められている

3. 導入・構築段階における課題

構築段階に入ると...

環境設定、登録コンテンツ準備、登録作業...

全ての作業は1名の担当者にて実施(!) しかも通常業務と兼務のまま

貸出・返却・ILL、装備登録に
レファレンスまで何でもやりながら...

小規模大学における最大の弱点
絶対的なマンパワー不足

このためにも、学内合意形成時に
プライオリティの確認が大切!

許諾・ファイルの電子化 ⇒ 臨時スタッフの活用

システムの習熟にかける時間の短縮 ⇒ コミュニティの活用

最後は、夢と情熱! で乗り切る!!



3. 導入・構築段階における課題

ちょっとした工夫を...

本学は、NII-ELSによる本文の
電子データ提供を受けて構築

そのかわりに...

本文PDFデータをOCR
にかけ、語句を修正後
内容記述に登録

データ提供を受けたPDFでも、本文全文からのキーワード検索を可能に！

※内容記述部分は非表示に設定



3. 導入・構築段階における課題

ちょっとした工夫を...

フォーラムの活用がポイント！

身近に相談できる相手のいない
小規模大学での作業には、
全国で構築に携わっている図書館
の皆さんが、大切な相談相手であり
心強い味方になります。

ちょっとした工夫のアイデアや、
トラブルの解決法のヒントが沢山！



Japanese Institutional Repositories Online Cloud

トップページ サービスについて ニュース ドキュメント コミュニティ リンク よくあるご質問

国立情報学研究所では、ソフトウェアWEKOをベースに
機関リポジトリのシステム環境を構築・提供しています。

フォーラム (参加機関用)

ユーザーサポート [機記事一覧]

フラット表示へ 1 2 3 4 5 次 ▶ 20件 ▼

タイトル	投稿者	投稿日時	件数
➡ RSSモジュールで表示される情報について (6件) ▶ new	国立極地研究所情報図書館	2014/10/24 (0票)	
➡ アイテム個別登録 インデックス指定の際にインデックスを選択... (2件) ▶ new	加川良子	2014/10/27 (0票)	
➡ QAサミットでのアンケートの集計 (0件) ▶ new	神戸松蔭女子学院大学図書館 (M.Kagawa)	2014/10/24 (0票)	
➡ みんなで作るマニュアル (JCフォーラム Q&Aまとめ) (4件) 固	麻布大学学術情報センター	2014/10/09 (0票)	
➡ SwordClientForWekoのログイン入替時のエラー (1件)	おかだ	2014/10/21 (0票)	
➡ アイテム一覧が表示されない障害が発生しました (1件)	札大図書館管理者	2014/10/16 (0票)	
➡ 表示順序変更について (11件)	静岡赤十字病院	2014/10/07 (0票)	
➡ WEKO メタデータのイタリク表示について (要覧) (1件) 固	立教大学リポジトリ担当	2014/09/22 (0票)	
➡ WEKOアンケートへの質問 (0件)	Toshiyuki ITO	2014/09/12 (0票)	
➡ リポジトリとCiniiの連携について (11件)	昭和女子大学	2014/09/02 (1票)	
➡ インデックスリストの (非公開) 表示について (6件)	岡山県立大学	2014/09/03 (0票)	
➡ SCWで一括登録したコンテンツの著者名検索について (3件)	佐藤 恵	2014/07/22 (0票)	
➡ WekoDataConverterでデータ変換ができません (3件)	おかだ	2014/08/27 (0票)	
➡ WEKOアンケートへの質問114. 「利用統計を見る」リンク (0件)	admin_ushirosako	2014/09/01 (0票)	
➡ WEKOアンケートへの質問113. インデックスリストのサ... (0件)	admin_ushirosako	2014/09/01 (0票)	
➡ WEKOアンケートへの質問112. アイテムの一括削除 (0件)	admin_ushirosako	2014/09/01 (0票)	
➡ WEKOアンケートへの質問111. インデックスリストのコピー (0件)	admin_ushirosako	2014/09/01 (0票)	
➡ WEKOアンケートへの質問110. インデックスの公開日... (0件)	admin_ushirosako	2014/09/01 (0票)	
➡ WEKOアンケートへの質問109. 教員権限でのアイテムタイ... (0件)	admin_ushirosako	2014/09/01 (0票)	
➡ WEKOアンケートへの質問108. SCWマッピング編集画... (0件)	admin_ushirosako	2014/09/01 (0票)	

フラット表示へ 1 2 3 4 5 次 ▶ 20件 ▼



4. 運用段階における課題 ～何のために、何が必要か～

機関リポジトリに求められる役割

→ そのうちのひとつに・・・「オープンアクセス」

コンテンツパターンとしては、「紀要論文」だけでは不足

本学のリポジトリは、現在紀要論文のみの搭載



今後の課題として、いかに「紀要論文」以外の文献を収集し、
リポジトリに搭載していくか？

4. 運用段階における課題 ～何のために、何が必要か～

本学のリポジトリ運用方針(抜粋)

趣旨: 田園調布学園大学の構成員が作成した学術情報コンテンツや教育・研究成果を収集、蓄積、保存し、ネットワークを通じて学内外に無償で発信・提供することにより、教育・研究の発展に資するとともに、社会に対する貢献を果たすものとする。

収録対象コンテンツ: 紀要類、学術論文、学位論文(要旨及び審査結果の要旨を含む)、学術的会議等での発表資料、授業等で使用した教材(提示・配布資料、動画、音声、写真、立体作品を含む)、その他、趣旨に合致するもの…

➡ **ねらいは、大学の持つ有形知的財産の総合的な発信**

背景には…

「必要とされている情報が何か」を知ったから



4. 運用段階における課題 ～何のために、何が必要か～

「多様な立場」を活かした、情報収集

小規模大学ならではの
「なんでもや」状態を前向きに！

学内の様々な業務分掌：FD委員会、研究倫理委員会・・・

学内教職員が・・・

どんな教育的取り組みを実施しているか
どんな成果物を発表しているか

学内教職員が・・・

どんな研究を実施しているか

業務を通じて得た情報を、リポジトリ運用に活かす

・・・と同時に、コンテンツ収集とリポジトリに対する意識向上をアピール



4. 運用段階における課題 ～安定的な提供のために～

ただし・・・

がむしゃらなマンパワーに依存するだけでは、
恒常的・安定的なサービス維持が保証されない

小規模大学での成功のキーポイントは・・・

初速のサポート後、いかに組織に自走する力をつけさせるか

- ・構成員ひとりひとりがセルフアーカイブできる体制
- ・それには、構成員の意識向上が必須

自分がしてもらって嬉しいことは、人に対してもしてあげよう

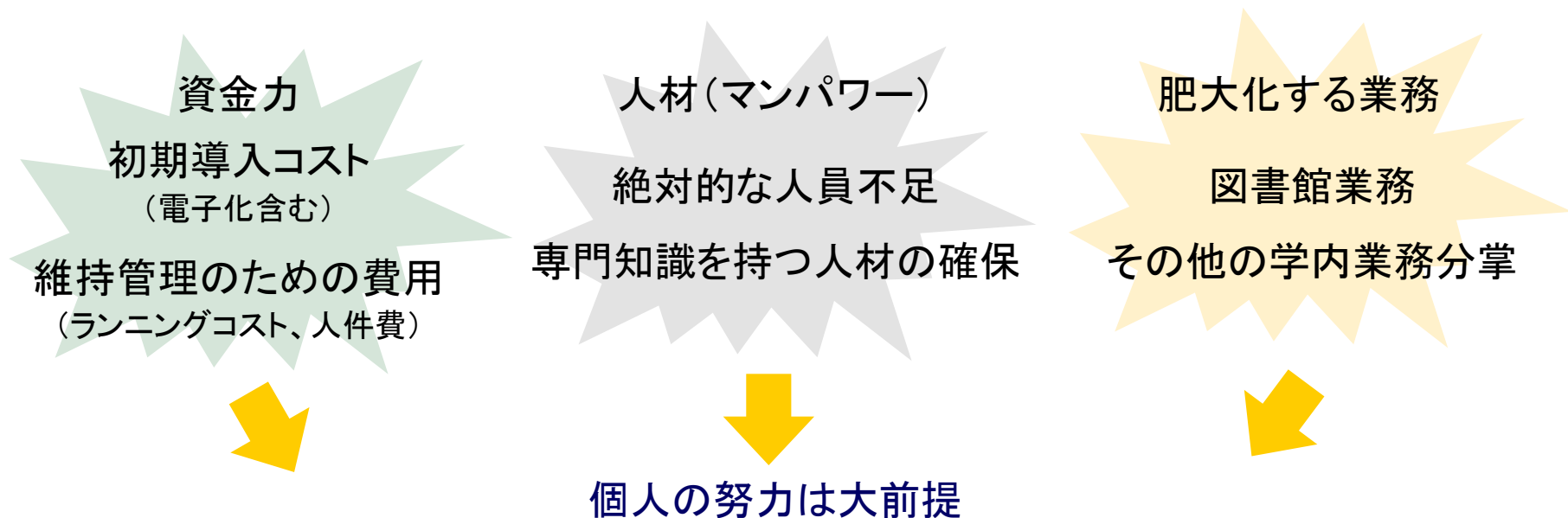
ゴールデンルールを学術情報の世界にも



本学はまだまだ
発展途上です

5. 小規模大学におけるメリットとデメリット がんばれ！小規模大学！！

小規模大学の苦しい台所事情



それ以外の部分は、組織としての合意形成がキーポイント
さらに、使える外部リソースは徹底的に活用！

5. 小規模大学におけるメリットとデメリット がんばれ！小規模大学！！

一方、小規模大学ならではの利点も

学内各部署との
連携力

諸々の調整に係る
時間の短縮化

推進・修正に係る
舵取り・方向転換が
スムーズ

何よりも・・・

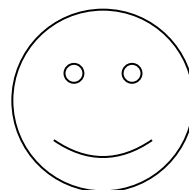
自分の仕事に対する、リアクションを間近に感じることができる！
厳しい言葉も、嬉しい言葉も、生で聞こえるから次の作業へのバネになる！！

5. 小規模大学におけるメリットとデメリット がんばれ！小規模大学！！

嬉しかったこと(体験談)

- ・「便利になった」の一声
- ・他大学からの問合せ
- ・アクセスカウンタ
- ・・・・複写依頼の減少！

学内全体として研究への機運が高まり、
科研費への応募数・採択数ともに
機関リポジトリ公開前よりアップ！



見える小さな喜びが、
次への大きな
活力を生んでくれます

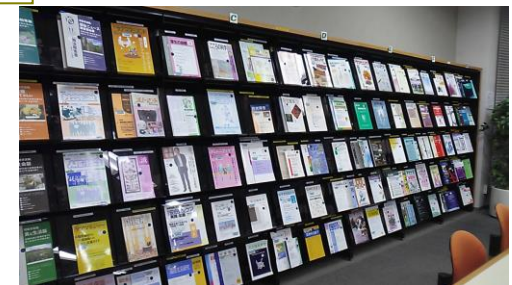
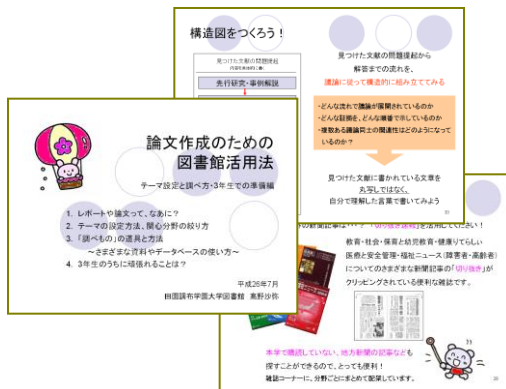
FD委員会での議論も活発化！

研究支援や授業改善への姿勢も真剣度を増し

主催イベントのバリエーションも増加中！



がんばれ！小規模大学！！ 小さな図書館でも頑張ります！！！！



今は図書館システムリプレイス
(来年4月稼動！)に向けて
頑張っています



ご清聴ありがとうございました。

発表内容等についてご意見・ご質問がございましたら
田園調布学園大学図書館 高野沙弥 s-takano@dcu.ac.jp
までご連絡いただけましたら幸いです。

